

泡消火設備試験結果報告書											
試験実施日 年 月 日											
試験実施者											
住 所											
氏 名											
用 途	()項				構 造						
延べ面積	m ²				階 数	地上	階	地階	階		
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)				移動式						
試 験 項 目					種別・容量等の内容				結果		
外 観 試 験	水	源	水源の種類・構造		_____						
			水 量		m ³ (縦 m横 m有効深さ m)						
			吸水障害防止措置		有 ・ 無						
			給 水 装 置		_____						
			耐 震 措 置		有 ・ 無						
	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	設 置 場 所								
			ポ ン プ の 仕 様	製造者名			定格吐出量		L/min		
							定格全揚程		m		
				型式			製造番号				
			電 動 機 の 仕 様	製造者名			種別		型電動機		
							定格電圧		V		
				型式			定格電流		A		
			ポンプ・電動機	製造番号			出力		kW		
				設置状況	_____						
					接 地 工 事			種接地			
					配 線			_____			
			潤 滑 油			_____					
			水温上昇防止のための逃し装置	配 管 ・ バ ル ブ 類			管の呼び		A		
オ リ フ ィ ス 等				流過口径		mm					
性能試験装置の配管・バルブ類				_____							

試 験 項 目					種 別・容 量 等 の 内 容		結 果		
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ を	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製				
				水 量	L				
				溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A			
				呼 水 管	管の呼び	A			
				補 給 水 管	管の呼び	A			
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極				
		制 御 装 置	設 置 場 所						
			制 御 盤	―――					
			予 備 品 等	―――					
			接 地 工 事	種接地					
		圧力計・連成計	設 置 位 置	―――					
			性 能	級					
		減 圧 措 置				有 ・ 無			
		い る 起 動 装 置 の	起 動 装 置	直 接 操 作 部					
				起動用水圧 開 閉 装 置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器			
					タ ン ク の 容 量	L			
					配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び		A	
				自 動 式 起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	―――			
					自 動 火 災 感 知 装 置	―――			
				手 動 式 起動装置	設 置 場 所 等	―――			
					設 置 高 さ	床面からの高さ		m	
					構 造	―――			
					表 示	―――			
				流 水 検 知 装 置			―――		
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造						
			内 容 積 ・ 落 差			m ³	m		
			配 管 ・ バ ル ブ 類			―――			
			水 位 計			―――			
		圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造			第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器			
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力			m ³	MPa		
			自 動 加 圧 装 置			有 ・ 無			
			配 管 ・ バ ル ブ 類			―――			
			水 位 計 ・ 圧 力 計			―――			
		耐 震 措 置				有 ・ 無			

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容								結 果
外 観 												

[illegible]

試 験 項 目					種 別・容 量 等 の 内 容										結果			
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	ポ ン プ を 用 い る も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ										cm		
				自動給水装置作動状況		—————												
				呼水槽からの水の補給状況		—————												
			制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		—————												
				電源切替時の運転状況		—————												
			起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		—————												
				起動表示の点灯状況		—————												
				起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力 作動圧力										MPa MPa		
			ポンプ試験	運 転 状 況		—————												
				※締切り運転 時の状況	締切揚程												m	
					電 圧												V	
					電 流												A	
				※定格負荷運 転時の状況	定格揚程												m	
					電 圧												V	
					電 流												A	
			※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験			逃し水量										L/min		
	※ ポンプ性能試験装置試験			表示値の差										L				
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		—————													
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa													
		圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		—————												
				自動加圧装置作動状況		—————												
	静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa															
	配 管 耐 圧 試 験					試験圧力										MPa		
	手 動 式 起 動 装 置 試 験					—————												
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等					—————													
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡に よるもの)	固 定 式	放 射 区 域															
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動														
				手動起動装置による起動														
			ヘ ッ ド の 放 射 状 況															
			放射圧力 (MPa)	最 高														
				最 低														
			希 積 容 量 濃 度 (%)															
発 泡 倍 率 (倍)																		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。